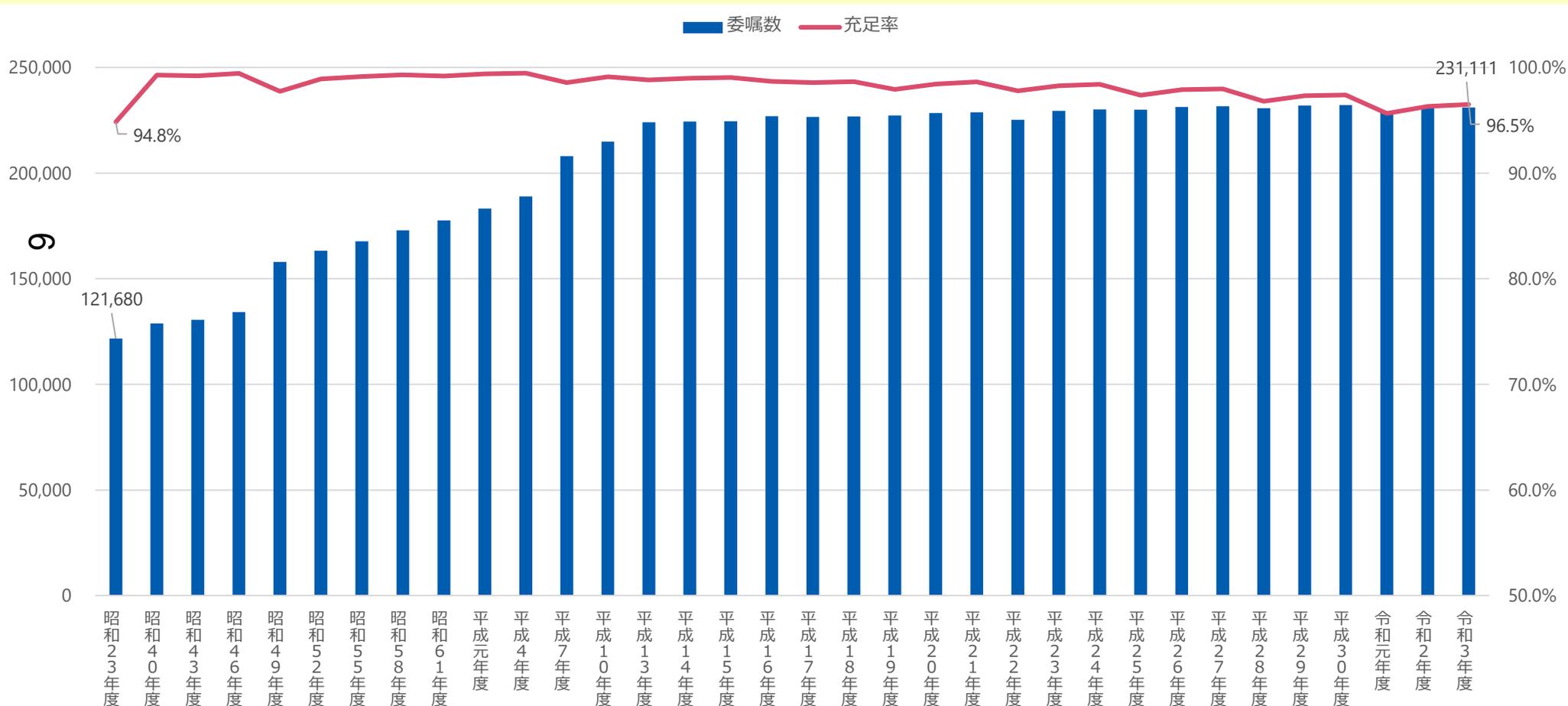


【参考】民生委員・児童委員の委嘱数と充足率の推移

- 委嘱数は長期的に増加。平成13年度以降の20年間は横ばいで約23万人となっている。
- 充足率（定数に対する委嘱数）は90%台後半を推移。



注1) 「福祉行政報告例」による各年度末現在の人数。ただし、昭和23年度は4月1日の人数としている。

注2) 平成22年度の数値は、東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県、福島県の一部又は全部が未集計。

【参考】民生委員活動の負担軽減、周知・広報に向けた取組例

民生委員協力員

○ 民生委員の負担軽減や、新たな地域福祉の担い手(将来の民生委員候補者)の発掘等を目的に、民生委員の活動を補佐する「民生委員協力員」を配置。

(実施事例)

- ・ 地域のサロン活動等に協力員が参加することで、準備等に時間をかけることができるようになり、サロン活動が充実するとともに、民生委員の負担軽減にもつながる。
- ・ 民生委員経験者に協力員を委嘱し、民生委員の欠員地区でのサポートをするとともに、新任民生委員にアドバイスすることで、新任民生委員がポイントを踏まえた活動が可能に。安心感を与える。
- ・ 年齢要件により退任することが分かっている民生委員の後任候補者を協力員に委嘱し、民生委員とともに活動する中で、民生委員の役割等を学習。協力員を経験後、民生委員に就任。
- ・ 民生委員が実施する地域の見守り活動に同行して補佐を行う。

※協力員の配置人数、委嘱者、活動内容、活動費等は自治体によって異なる。

子ども民生委員

○ 小学生等を対象に、民生委員の役割等に関する授業を行い、「子ども民生委員」に委嘱。民生委員と一緒に一人暮らしの高齢者の訪問や見守り活動などを実施。子ども達が地域社会の一員として地域の高齢者について考える機会になっているとともに、民生委員のことを知ってもらおうきっかけにもなっている。

【天草市社会福祉協議会の子ども民生委員】



●社会福祉協議会会長より委嘱状の交付



●認知症サポーター養成講座の受講



●お年寄りの方々にメッセージカードや児童が育てた花苗の配布



●地域マップ作り

行政のサポート

○ 民生委員・児童委員の包括的な相談窓口として、民生委員・児童委員支援担当者(課長補佐以上)を庁内関係各課に置き、関係各課や関係機関との調整、必要に応じて現地に同行するなど、サポート体制を構築。
(大分市の民生委員サポート体制)

ICTの活用(タブレット端末等の導入)

○ 仕事をしながら民生委員活動がしやすい環境を整備するため、タブレット端末などICTを活用して、情報共有や定例会議のオンライン化を図る。